

国際機関名 (英語略称)	世界ドーピング防止機構(WADA)		
英文名称	World Anti-Doping Agency		
種 別	<input type="checkbox"/> 国連事務局 <input type="checkbox"/> 国連事務局に設けられた信託基金 <input type="checkbox"/> 国連基金・計画 <input type="checkbox"/> 国連専門機関 <input type="checkbox"/> 国連その他補助機関 <input checked="" type="checkbox"/> その他国際機関 <input type="checkbox"/> 非国家間機関		
【所管官庁担当課・室名】文部科学省スポーツ庁国際課			
【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】			
本部所在地:カナダ(モントリオール)			
活動目的等:WADAは世界各国におけるドーピングの根絶と公正なドーピング防止活動の促進を目的とし、国際的なドーピング検査基準の統一やドーピング違反に対する制裁手続きの統一等を行う機関として、各国政府側とスポーツ界側とが協力して設立した機関である。			
【当該国際機関の財政(2017年)】(千米ドル)		出典:2018年11月時点の当該機関からの報告	
	総収入(千米ドル)	総支出(千米ドル)	
分担金・義務的拠出金			
任意拠出金	31,958	30,181	
会計年度:暦年(1月~12月末)			
会計検査機関名: Pricewaterhouse Coopers (構成員の出身国:)			
【任意拠出金の拠出上位5か国等(2017年のもの)】			出典:当該機関HP【注】
	国 名	金額(千米ドル)	拠出率(%)
1位	ヨーロッパ地域	7,060	47.5
2位	アメリカ地域	4,310	29
3位	アジア地域	3,041	20.46
4位	オセアニア地域	378	2.54
5位	アフリカ地域	74	0.5
【分担金・義務的拠出金の拠出上位5か国等(年のもの)】			出典:
	国 名	金額(千米ドル)	拠出率(%)
1位			
2位			
3位			
4位			
5位			
【我が国による拠出の形態】			
分担金・義務的拠出金の名称及び主管官庁:			
任意拠出金・出資金、基金の名称及び主管官庁:世界ドーピング防止機構拠出金(文部科学省スポーツ庁)			
【当該国際機関で働く邦人職員(2017年12月時点)】			
邦人職員数	3人	当該機関全体の職員数	101人
うち幹部以上	うち1人	及び邦人職員が占める率	3.0%
【邦人職員が占めている幹部ポスト(Dポスト以上)】			
ポストの名称	職 員 氏 名	備 考	
アジア・オセアニア地域事務所所長	林 和弘		
【要人往来、政策対話等の実績】(過去3年分)			
文部科学省主催のスポーツ・文化・ワールド・フォーラムにおいて当該機関の会長が基調講演(2016年10月,東京),文部科学副大臣と当該機関の会長が会談(2016年10月,東京),スポーツ庁主催の国際セミナーにおいて当該機関の事務総長が基調講演(2016年12月,札幌) 当該機関の幹部職員が基調講演(2017年11月,幕張) 等			
【備考】			
【注】 https://www.wada-ama.org/ (2018年11月時点)。 拠出率については各地域ごとに設定されている。			